

宗教学人 日本バプテスト連盟

〒336-0017 埼玉県さいたま市南区南浦和 1-2-4
TEL 048-883-1091(代)
FAX 048-883-1092(代)



JAPAN BAPTIST CONVENTION

1-2-4 MINAMI URAWA, MINAMI-KU SAITAMA-SHI,
SAITAMA, 336-0017 JAPAN
PHONE 81 (JAPAN)-48 (AREA)-8831091
FAX 81 (JAPAN)-48 (AREA)-8831092

全日本にキリストの光を
Christ's Light to All of Japan

2011年3月18日

全国の連盟加盟諸教会の皆様へ

日本バプテスト連盟
東北関東大震災災害対策本部
本部長 加藤 誠

ご報告とお祈りのお願い

主の御名があがめられますように。

当初「東北地方太平洋沖地震」と呼ばれた地震が、その後「東北関東大震災」と名付けられたように、日々明らかになる被害の甚大さと深刻さに心震える思いです。マグニチュード9.0の巨大地震と津波による被害、そして原子力発電所の事故による強制退去、都市圏の計画停電による混乱など、東日本全体が大変な混乱の中に投げ込まれています。

連盟理事会は12日に「東北地方太平洋地震災害対策本部」を設置しましたが、現在「東北関東大震災災害対策本部」と名称を変え、以下の働きを始めています。本日までの働きの概略をご報告すると共に引き続き、お祈りをお願いします。なおこれらの働きを覚えて、国内をはじめ海外から早速にたくさんのお祈りと共に献金や支援物資のご協力が寄せられていますことを心から感謝申し上げます。

(ア) 今日までの活動の概況

- ① 東北連合と北関東連合（特に茨城県）、東京連合（特に千葉県）の諸教会が震度6から7の揺れを経験しました。仙台地区は14日まで電話等が通じず、安否が気遣われましたが、いずれも建物に大きな被害はありませんでした。中には、教会員の安否が完全に把握できていない教会がありますが、今日現在、身体的な被害を受けた方は報告されていません。
- ② この寒さの中でライフライン寸断による食料不足が深刻なため、北関東地方連合の協力を得て、できるだけ早く支援物資を搬送したいと準備を始めましたが、東北自動車道が使えず、首都圏もガソリンをはじめ物資不足な上に、原子力発電所の事故が日々深刻化し、身動きがとれませんでした。
- ③ 13日（日）にBWAidのレスキュー24と広報部の6名を乗せたワゴン車2台の運転を、献身者研修会（10日～11日：連盟事務所で開催）に参加して帰れなくなっていた盛岡教会と仙台教会の教会員に委託して仙台に派遣しました。
- ④ 16日（木）に北関東地方連合の諸教会が準備くださった支援物資をワゴン車1台で新潟・山形経由で仙台に派遣。当初3台派遣の予定でしたが、雪道のため安全を考えて1台に絞らざるを得ませんでした。
- ⑤ 明日19日（土）にワゴン車4台で支援物資を仙台、石巻などに運びます。
- ⑥ また15日（水）未明、函館からフェリーを使って、福田雅祥牧師（函館美原）を教会の祈りと共に派遣し、青森と岩手の諸教会を問安しました。それらの教会では建物等に大きな被害はありませんでしたが、津波のために港は壊滅的な被害を受けており、同じ東北地方で起きている大震災に心痛めている兄弟姉妹と「顔を合わせて共に祈る」ことの大切さを思いました。

(イ) 今後の救援・支援活動

<救援・支援活動>

- ① 連盟の仙台地区の教会から「支援物資は緊急に必要としている場所に届けて欲しい」という声を受けて、この二週間は緊急支援期間として、連盟だけでなく地域への救援活動をしている教会、また避難所で食料等が十分に届いていない地域に対し週4回を目標に、支援

- 物資を搬送します。この働きは北関東地方連合の全面的な協力を得て行います。
- ② 被災地で地域への支援に取り組んでいる教会、取り組もうとしている教会への支援を行っていきます。
 - ③ 米国のノークロス日本語教会が酒巻牧師を二週間派遣してくださるので（24日着）、連盟として同師を仙台に派遣し、連盟として支援すべき地域や働き等の調査をしていただきます。自治体を通しての支援がなかなか届きにくい地域、グループ、避難所への支援（ホームレス支援を含む）を行っていきます。
 - ④ 北関東や東京では、直接被災していないものの震災の二次被害で仕事などを失い、生活に困っている滞日外国人のグループ等にも、必要な支援を考えていきます。
 - ⑤ 放射能被害が心配される地域の教会で幼児や妊婦の避難先を探している場合には、宿泊先として連盟事務所を提供し、搬送支援を行います。
 - ⑥ また連盟のボランティア派遣に際しては、放射能被害の趨勢を見極め、その対策に配慮をした上で実施していきます。
 - ⑦ 性差別特別委員会では、阪神淡路大震災の経験から、避難所等で起こる性暴力を事前に防ぐ手立てを取るよう政府に要請していきます。
 - ⑧ テキサス州連盟からも支援の申し出があり、来週には宝田豊牧師（ノース・テキサス日本語教会）と2名の専門家が派遣されてきますので、その働きに協力し連携していきます。
 - ⑨ 東北には日本バプテスト同盟の教会が多くありますので、同盟の震災支援とも協力し連携していきます。すでに沖縄連盟が同盟、連盟に対してお見舞金を送付くださいました。この機会に「三バプテスト」の協力と祈りを合わせていきたいと願います。
 - ⑩ 海外からも連日のように被災状況の問い合わせ、献金の申し出がありますので、適宜、情報を発信し、祈りの要請をしていきます。
 - ⑪ 緊急救援（震災後一ヶ月）の後には、中期的・長期的な視点から教会と地域への支援のあり方を考えて、働きを組み立てていきます。

(ウ) 祈りの要請

- ◇ 被災し、深い痛みと悲しみにある人々に、主の平安と慰めと希望が備えられますように。
- ◇ 救援・支援活動のために懸命に尽くしている働き人の健康と働きが守られますように（何名かの連盟の教会員がそのために働いておられます）。
- ◇ 被災地に建てられた教会のうえに、主の慰めと励ましが豊かに注がれ、主ご自身の慈しみが豊かに分ち合われてきますように。
- ◇ このとき、主の教会が、主の御旨に従い、主と共に働き、主に栄光を帰すことができますように。

日本バプテスト連盟 東北関東大震災災害対策本部

（本部長：加藤 誠 / 事務局長：野口哲哉）

- 北関東地方連合、東京地方連合については、連盟災害対策本部の枠組みの下で各種の協力をいただいています。募金は連盟で一括して受けていきます。
- 災害対策本部へのお問い合わせは **FAX: 048-883-1092** か、**メール: jbcsaigai@bapren.jp** までお願いします。
- 連盟事務所も都市圏の計画停電で**毎日数時間停電が実施されており**、電話等が使えない時間帯がありますので、できるだけメールでの問い合わせをお願いします。
- 連盟の災害対策に関する情報は連盟のホームページ (<http://www.bapren.jp/>) で毎日更新していますので、そちらをご覧ください。
- 募金の送り先は**郵便振替00140-9-180881「宗教法人日本バプテスト連盟総務部」**
 - ◇ **東北関東大震災募金**と明記してください（東北地方太平洋沖地震募金でも結構です）
 - ◇ 海外からの募金は別口座です。お問い合わせください。
 - ◇ できるだけ教会でまとめて送金をお願いします。